2024.10.28 No.26-05
GO! https://www.jfaiu.gr.jp
EXPRESS
航空連合NEWS
発行：航空連合／発行人：長谷川 樹　〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階　TEL (03) 5708-7161　FAX (03) 5708-7163

職場の意見・実態をふまえた総合的な検討を強く求める！

～空港グランドハンドリング作業の生産性向上に関する技術検討会～

10月24日（木）、「第3回空港グランドハンドリング作業の生産性向上に関する技術検討会」が開催され、手荷物の仕分け・積み付け業務の自動化・省力化に関する国の検討状況が示されました。8月に開催された第2回の検討内容（EXP.25-98参照）をもとに、グラハン部会のメンバーを中心に集約した意見を航空連合・内藤会長が有識者や航空局に直接伝え、今後の検討に職場の意見を反映するよう求めました。

技術検討会の様子

航空連合の考え方を説明する内藤会長

＜航空連合の考え方（抜粋）＞

- 検討状況を職場と共有し、人とロボットの協働における労働安全の確保の観点など、職場の声を国に伝えていく。引き続き、働くものの目線に立って業務プロセスを設計することが重要であり、**現場の声の聴取・反映に努めていただきたい。**
- 「身体的負担の軽減」は生産性向上の前提であり、**暑さ・寒さ対策やソーティング場の施設面での不足に早急に対応いただきたい。**
- **ドーリー確保の早期化・効率化**や、**コンテナ内の荷物個数の早期判別**など、仕分け・積み付け業務の前後工程についても検討を深め、業務全体での生産性向上を実現すべき。

航空連合ビジョン

いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業